

令和7年度 事業報告

1. 腎臓移植に関する助成

組織適合性検査費用の助成

腎臓移植希望者の登録時の組織適合性検査(※)料の助成として、10名に1人当たり20,000円を交付した。 ※組織適合性検査は、(公社)日本臓器移植ネットワークに登録するための検査

2. 臓器移植に関する関係機関との連絡調整

(1) 協力施設の体制整備

医療機関が実施する院内研修会、院内マニュアルの作成等に対し、積極的な支援を行い、院内体制の整備を進めた。

【院内コーディネーター会議における定期的な支援】

- ・香川県立中央病院
- ・香川大学医学部附属病院
- ・香川労災病院
- ・高松市立みんなの病院
- ・高松赤十字病院

【院内研修会】

- | | |
|--------------------|------------------------|
| ・香川県立中央病院(新人研修会) | 実施日:令和7年4月8日(火) 約100名 |
| ・高松赤十字病院(新人看護師研修会) | 実施日:令和7年4月17日(木) 33名 |
| ・四国こどもとおとなの医療センター | 実施日:令和7年8月26日(火) 約40名 |
| ・香川労災病院 | 実施日:令和7年10月23日(木) 約50名 |

【シミュレーション】

- | | | |
|---------|-----------------|-------------------|
| ・三豊総合病院 | 脳死判定シミュレーション | 実施日:令和7年11月11日(火) |
| ・香川労災病院 | 脳死下臓器提供シミュレーション | 実施日:令和7年11月18日(火) |

【脳波環境測定】

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| ・三豊総合病院 CCU2号室 | 実施日:令和7年11月11日(火) 13:00～16:00 |
|----------------|-------------------------------|

【臓器移植クリップバインダーの作成・配布】

脳死下臓器提供、心停止後臓器提供の流れを記載したシール(耐水性効果のある表面加工を施したもの)を内側に貼付した、見開きのクリップバインダーを200部作成し、県内の5類型施設、心停止後提供施設の13施設に配布。今後、ドナーとなりうる患者がいた場合に、臓器提供の流れを確認しながら、スムーズに対応できるよう活用していただく。

(2) かがわよりよい臓器提供体制をみんなで構築する会議開催

臓器提供を考える患者・家族にとっても、携わる医療者にとってもよりよい体制を構築する機会として、定期的な意見交換により各医療機関での問題点等の共有及び連携を図った。

令和7年度 かがわよりよい臓器提供体制をみんなで構築する会議事業内容

第3回会議	
日時	令和7年7月2日(水) 15:00～17:00
会場・形式	香川県社会福祉総合センター7階 大会議室・ハイブリッド形式
参加者	医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等 75名
会議内容	・新院内コーディネーター(14名)の委嘱状交付式 ・講義『今年度連携体制構築事業計画・法的脳死判定の改訂点について』 香川大学医学部附属病院 救命救急センター長 河北 賢哉 先生 ・WEB講演『集中治療の終末期における患者家族の心理・社会的な特徴について ～代理意思決定を担う家族の関わりについて～』 総合病院 土浦協同病院 ER看護師長兼看護師特定行為研修センター責任者 上澤 弘美 先生
第4回会議	
日時	令和8年2月25日(水) 15:00～17:00
会場	香川県社会福祉総合センター7階 大会議室・ハイブリット形式
参加者	医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等 57名参加
会議内容	・R7年度 香川県の臓器移植の現状・活動報告 移植コーディネーター 吉岡 育代 Co ・各施設の院内体制整備状況の活動報告 ・連携体制構築事業について 香川大学医学部附属病院 ・事例報告

(3)患者個票調査

第4回かがわよりよい臓器提供体制をみんなで構築する会議において選択肢提示事例検討を行った。

〔 ※患者個票とは、臓器提供者となりうる可能性のある者の発生状況及び臓器提供の実態を把握・検討し、今後の臓器提供の推進に役立てるもの 〕

(4)日本臓器移植ネットワーク主催の研修会等への参加

(参加者:香川県臓器移植コーディネーター 吉岡育代)

日 時	会議名	研修内容	会 場
R7.6.23(月)	中国四国臓器移植コーディネーター会議	報告、症例検討 他	Web 会議
R7.7.3(木)	第43回日本肝移植学会 2025 私たちがつなぐこれからの臓器移植	グループワーク・ファシリテーター	KDDI 維新ホール (山口県)
R7.7.31(木)～ R7.8.1(金)	都道府県臓器移植コーディネーター研修会	第1回 A級コーディネーター研修会	Web 会議
R7.8.24(日)	地域ドナーコーディネーター養成コース	ファシリテーター	日本医科大学 教育棟
R7.8.29(金)	中国四国臓器移植コーディネーター会議	報告、症例検討 他	TSUTAYA BOOKSTORE TAKAMATSU ORNE

R7.11.6(水)	中国四国臓器移植コーディネーター会議	報告、症例検討 他	Web 会議
R8.2.19(木)	中国四国臓器移植コーディネーター会議	報告、症例検討 他	Web 会議
R8.2.26(木)～ 2.27(金)	全国都道府県コーディネーター連絡会議	報告、症例検討 他	AP 浜松町
R8.3.5(木)～ R8.3.7(土)	第 53 回日本集中治療医学会 学術集会	学会参加	横浜

3. 臓器移植に関する知識の普及啓発

(1)香川県臓器移植コーディネーター等による出前授業・講演の実施

県内の警察学校や高校、看護学校等において臓器移植に関する知識の普及啓発に努めた。

【出前授業】

日 時	内 容	学校名・参加者
R7.5.14(水)	臓器提供時の検視について 臓器提供の流れと現状	香川県警察学校 検視実務専科(25 名)
R7.7.10(木)	新 臓器移植について	飯山中学校 3 年生 140 名
R7.9.19(金)	移植医療と倫理的課題について	高松市医師会看護専門学校 35 名
R7.10.20(月)	新 移植医療 探究	香川県立丸亀高等学校 1 年生 30 名
R7.11.17(月)	新 自治医科大学 5 年生	自治医科大学 5 年生 3 名
R7.12.1(月)	臓器移植について	藤井学園寒川高等学校 30 名
R7.12.16(火)	臓器移植について	香川県立保健医療大学看護学部 3 年生 63 名
R8.3.3(火)	臓器移植について	四国医療専門学校 1,2 年生 60 名

【講演会】

日 時	内 容	参加者
R7.9.24(水) 18:00～18:30	講演会『臓器移植について』	高松東ライオンズクラブ 約 30 名

(2)臓器移植普及推進イベント、キャンペーンの実施

臓器移植普及推進月間(10 月)を中心に、イベントやキャンペーンを実施するなど、臓器移植に対する関心を持っていただき、意思表示欄の記入促進につながるよう、普及啓発に努めた。

【主催行事】

日 時	内 容	会場・場所
R7.10	グリーンライトアップ ※臓器移植のシンボルカラーである グリーンに建物等をライトアップする 全国の取組み	高松シンボルトワー、 四国電力本社屋上鉄塔

【共催行事】

日 時	内 容	会 場
R7.10.14(火)～ 17(金)	来院者への啓発 院内ブース設置	香川大学医学部附属病院
R7.10.15(水).16(木)	来院者への啓発 看護師によるミニ講座	高松赤十字病院
R7.10.18(土)	病院祭 ブース設置	香川県立中央病院
R7.10.25(土)	新文化祭 ブース設置	高松市立みんなの病院
R7.10.25(土)	病院祭 ブース設置	さぬき市民病院
R7.10.25(土)	高松赤十字病院健康講話	瓦町 FLAG
R7.10.25(土)26(日)	新さぬきメディカルラリー* 救急医療に携わる医師・移植者の講演 *医師・看護師・救命士などの医療従事者が チームで参加し、設定された様々な救急現場 (模擬患者)に対応する技術と連携力を競い 合う、チェコ発祥の競技会で、香川県で開催 されたイベント	ベッセルおおち
R7.12.6(土)	「じんけんフェスタ 2025」 ・ステージイベント ・ブース設置	高松市丸亀町レッツホール
R8.3.1(日)	CKD(慢性腎臓病)イベント 世界腎臓 Day 2026 in かがわ	イオンモール高松 1 階

(3)普及啓発物の配布

意思表示を普及啓発するウェットティッシュを 2,000 個作成し、病院祭や病院主催の健康講話等の啓発イベント時に配布した。また、県内新成人、各種教育機関等に、意思表示説明用リーフレット、シンクトランспラント「移植関係者の手記」等を配布した。

種 類	配布部数
ウェットティッシュ(意思表示啓発デザイン)	2,000 枚
意思表示説明用リーフレット	6,390 枚
小冊子 シンクトランспラント「移植関係者の手記」	7,042 枚

(4)広報活動

場 所	内 容	放送日・掲載期間等
RNC ラジオ放送	高松赤十字病院『さわやかナースステーション』 臓器移植の現状や臓器提供の意思表示の方法	令和 7 年 10 月 15 日(水)
県庁 1 階 県民ギャラリー	ポスター・パネル展 新三本松高校のボランティア活動部の生徒の協力	令和 7 年 9 月 29 日(月) ～10 月 3 日(金)

マイチャレかがわ	香川県民対象のアプリを活用した啓発	令和7年10月中
----------	-------------------	----------

(5)第11回香川県臓器移植連絡協議会開催

関係機関の協力体制の構築を目的に脳死下臓器提供施設の長や、教育機関の関係者らによる香川県臓器移植連絡協議会を開催した。

日 時	令和7年7月23日(水) 15:00～16:00
会 場	香川県社会福祉総合センター7階第一中会議室
参加者	5類型施設の長、関係団体の長
会議内容	(1)Web 講演『国内における臓器提供の現状と今後の展望』 厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課移植医療対策推進室 出内 主基 先生 (2)県内の臓器提供の現状について 香川県臓器移植コーディネーター 吉岡 育代 Co (3)令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画(案)について 香川県臓器移植コーディネーター 吉岡 育代 Co

(6)機関誌の発行

「財団だより」第20号を作成し、配布した。

作成部数:300部 配布先:臓器提供施設、関係団体、賛助会員等300ヵ所

4. 臓器提供施設連携体制構築事業における県コーディネーターによる支援

(1)研修会の開催

【終末期患者の思いにこたえるワークショップ in KAGAWA の開催】

終末期患者の思いにこたえるワークショップ in KAGAWA	
日時	令和7年12月20日(土) 13:00～16:35
会場	香川大学医学部附属病院
参加者	医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等 44名
会議内容	1.講義『救急の終末期医療に携わる者として大切にしていること』 四国こどもとおとなの医療センター 脳神経外科医長・脳卒中センター部長 大北 真哉 先生 2.講演『よりそう』救急集中領域の患者・家族への看護師の役割 山口大学大学院 保健学専攻臨床看護学講座助教 山本 小奈実 先生 3.『Bad News の伝え方』 鹿児島県立大島病院 救急科部長 中村 健太郎 先生 4.講演『SDM(共同意思決定)の概念 ～良い死の過程を提供することが家族の悲嘆ケアになる～』 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科部長 則末 泰博 先生 5.まとめ・全体を通して質問や意見交換 香川大学医学部附属病院 救命救急センター長 河北 賢哉 先生 オブザーバー:浜松医科大学医学部附属病院 救急科教授 渥美 生弘 先生

【法的脳死判定セミナー】

脳死下臓器提供は、法律に基づき脳死判定を2回行い、死亡確認後に臓器摘出を行うことになる。
令和7年3月末に、改訂された法的脳死判定マニュアルに基づいた、法的脳死判定の実技指導セミナーを行った。

法的脳死判定セミナー	
日時	令和8年1月31日(土) 13:00～16:00
会場	香川大学医学部附属病院
参加予定者	医師、看護師、検査技師等 約40名
会議内容	・脳死下臓器提供の流れ ・臓器提供の適応判断 ・法的脳死判定:脳幹反射・無呼吸テスト・脳波測定の実際 ・講義『臓器保護を意識した患者管理』 ・質疑応答・全体討論

(2) 各医療機関の体制整備

【脳波環境測定】

・高松市立みんなの病院 HCU(A室) 実施日:令和8年1月27日(火)

【院内研修会】

・高松赤十字病院 実施日:令和8年2月26日(木)

【シミュレーション】

・香川大学医学部附属病院 脳死下臓器提供シミュレーション 実施日:令和7年11月5日(水)
・高松市立みんなの病院 脳死判定シミュレーション 実施日:令和8年2月9日(月)

【連携体制構築事業】

連携体制構築事業実務者会議 4回/年
連携体制構築事業カンファレンス 4回/年

5. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

臓器提供者の遺族を訪問

臓器提供者への供花等を行った。(2件)